



企画提案から納品まで一貫したワークフロー

当社は、1984年の創業以来、迅速・正確をモットーとする経営姿勢で、 シール・ラベル・ステッカーを中心に印刷物全般を製造・販売してまいりました。 きめ細やかで丁寧な仕事を心がけ、お客様に信頼いただける高品質な製品を提供いたします。



お打ち合わせ

お客様のご要望されるイメージをカタチにする為のプランニング を行います。



お見積もり/仕様決定/受注

予算やロット、納期などの要望を含めて、担当営業より最適なシールをご提案させていただいた上でご注文を承ります。



入稿/デザイン

デザインデータをお持ちのお客様は、データを直接メールまたは サーバー入稿していただきます。デザイン制作の場合は、お客様 との打ち合わせをもとに進行していきます。校了後、制作したデザ インデータを印刷用のデータに変換します。



印刷/加工

小量印刷から大量印刷まで幅広く対応。特色や高性能のフルカラー印刷、さらにナンバーリングなどの連動式の可変情報印刷。 箔押し・ラミネート貼り等の様々な特殊加工をご提供いたします。



検査/納品

プロの目視に加え高性能の検査機を使用し、色調のチェックから 汚れなどを徹底して検査。さらに梱包、発送などの商品のケアまで 責任を持ってご対応させていただきます。

プロの現場で活躍! フタバマークの設備をご紹介

オフセット 間欠輪転印刷機



細かい網点表現が可能なので写真等のフルカラーを初め、グラ デーションなども綺麗に印刷でき幅広いデザインに適しています。

凸版 平圧印刷機



単色の掛け合わせの無い印刷であれば綺麗に印刷できます。 他の印刷方法に比べ安価にご提案できます。(例:単色のロゴシール、バーコードなど)

検査機



弊社では高精度で最先端の画像処理・画像認識技術で、インキ 飛散や印刷ズレなどの検査を行っています。

凸版 間欠輪転印刷機



比較的低コストかつ、対応可能な範囲が広いので多くの場面で採用される印刷方法です。一部制限もありますがグラデーションやフルカラーを使用した印刷にも対応可能です。

オンデマンド印刷機



製版や抜き型が不要のため、少数の印刷であれば安価に作成することができます。また、他の印刷機では扱えないサイズの印刷も行えるので、大型の印刷物も可能です。

プロッター機



プロッターは抜き加工の為の機械で、色々な形状の線をカットすることができます。仕上りと同等の状態で色校正や試作(サンプル)などの対応が可能です。

フタバマーク の サンゴト

高速回転による生産性の向上、 コンピューター制御による安定した送り精度、 オフセット印刷による高品質化、 多様化した要望に合わせた印刷方式で あらゆるニーズにお答えいたします。

アイキャッチシール

主にフィルム素材に印刷を 行い、プラスチックやボトル・化粧箱などの商品に 貼るシールになります。

糊殺しと言われる加工を施すことによって、より商品に対して「**目を引く**」効果が得られます。





POPシール

アイキャッチシール同様、主に プラスチックやボトルなどの 商品に貼るシールですが、POP シールは**紙材**も使用し アイキャッチシールより **用途が広くまた安価に** 使用出来るシールに なります。

屋外用ステッカー

主にフィルム素材に**表面コーティング**を行い**耐侯性のあるインク**を使用し、雨・風・日光に強いステッカーになります。







ポッティングシール

印刷をしたシールの表面に**ドーム状の**

樹脂加工を施し、膨らみのある行いぷっくり





エンボスシール

ホイル紙等のシールに対して**エンボス版で 圧力**を加え凹凸を表現したシールになります。

箔押しシール

金や銀、その他様々な基材があり、印刷したシールに箔 押しをする事により高級感のあるシールに仕上ります。



ホログラムシール

キラキラ輝く素材を使用し目に止まりやすく高級感を出せる仕様で、ノベルティー商品などに役立つシールとなっています。また偽造されにくいのも特徴です。



リオトーンシール

表面に**紫外線で固まる無色透明の特殊なインク**を使用 し印刷で加工された部分は**ざらざら**とした独特な質感に なり高級感が生まれるシールとなります。



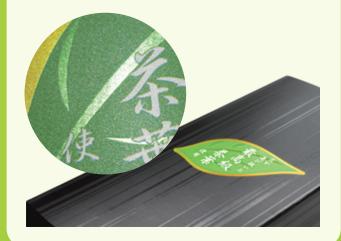
技術とインク

環境配慮型 バイオマスシール 植物由来の原料を粘着剤に使用し化石資源の 保護や二酸化炭素の削減に貢献できる仕様の シールとなっています。SDGsに向けた活動にも



メタリックシール

銀色の素材シールに黄色ベースの印刷をする事により、金色(ゴールド)に見えるシールになります。特徴としてはステンレスのような仕上がりになり、刷色によって様々なメタリックカラーを再現する事が出来ます。



環境保全に対する取り組み

フタバマークでは、印刷廃材を完全固形燃料化(リサイクル)することで環境への負荷低減と環境破壊の防止を実践し、 環境問題に取り組む一員として社会に貢献していきます。

◇ RPF (固形燃料)とは

「REfuse Plastics · Paper Fuel」 すなわち 「プラスチック及び紙か

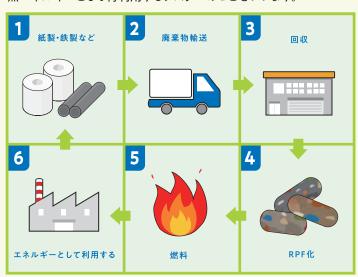
ら得られる燃料」の略であります。産業廃棄物を主体とし、特定の事務所から排出される特定のプラスチック・紙を原料としているのが特色です。



◇ RPF (固形燃料) の用途と将来性

資源エネルギーを輸入に頼っている日本にとって、RPFは重要な資源であり、すでに製紙産業、セメント産業、鉄鋼産業等の熱エネルギーを利用する産業での廃棄物燃料として、導入が活発になってきています。廃棄物をRPF化すると燃焼カロリーが安定(石炭と同様)になると共に、輸送性や貯蔵生が向上するなど燃料として使いやすくなる多くのメリットが生じます。これによってエネルギー回収の優れた多様なシステムを実現することが可能となります。

素性ごとの選別が難しい廃プラスチックや 古紙にならない紙をRPF化(固形燃料化)し、 熱エネルギーとして再利用するシステムのことをいいます。







会社概要

会 社 名 フタバマーク株式会社

所 在 地 本社·工場/〒182-0016 東京都調布市佐須町1-6-4

TEL 042-481-9181 FAX 042-485-4866

URL http://www.futabamark.co.jp

佐須 工場/〒182-0016 東京都調布市佐須町1-6-16

創 業 1981年7月1日

資本金 払込資本金/2.800万円 授権資本金/8.000万円

役 員 取締役会長/柳原 英治

代表取締役/柳原 宏樹

従業員 65名

事業内容 シール、ラベル、ステッカー等の特殊印刷、その他商業印刷物全般の製造・販売

取引銀行 みずほ銀行調布支店

沿革

1981年	7月	東京都調布市富士見町1-14-25に於いて特殊印刷業を創業
1984年	4月	フタバマーク 株式会社を設立
1985年	9月	東京都調布市富士見町1-18-43に本社・工場建設
1992年	8月	東京都調布市深大寺東町5-3-9に第二工場設置
2000年	4月	東京都調布市佐須町1-6-16に第二工場移転
2001年	4月	東京都調布市佐須町1-6-16に本社を移転
2005年	4月	東京都調布市佐須町1-6-3に第二工場移転
2008年	12月	品質マネジメントシステムに関する国際規格ISO 9001認証取得
2009年	11月	環境マネジメントシステムに関する国際規格ISO 14001認証取得
2011年	2月	東京都調布市佐須町1-6-4に第二工場移転
2013年	5月	東京都調布市佐須町1-6-4に本社・工場移転

機械設備

オフセット間欠輪転ラベル印刷機	2台	凸版CTP製版機	一式
凸版間欠輪転ラベル印刷機	5台	オフセットCTP製版機	一式
凸版平圧式ラベル印刷機	7台	巻 取 機	5台
箔押し・ラミネート抜き加工機	2台	ロールスリッター機	3台
オンデマンドインクジェット機	3台	断裁機	1台
シールラベル検査機	1台	プロッター機	1台
製版設備	一式		